

### 新しい職員の紹介

4月23日付で堅粕人権のまちづくり館に着任しました。

「まちづくり館」での仕事は、市役所に勤務して初めてになります。しかし、今まで市の職員としてさまざまな研修を受けており、携わった仕事には「介護保険」・「国民健康保険」・「生活保護」等もあります。今までの経験と更なる勉強を重ね、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



やまさき ひでひさ  
(事務) 山崎 英永



すがはら もとき  
(臨職) 菅原 元樹

水曜日と金曜日の夕方4時から10時まで勤務しています。福岡高校を卒業し、現在は国立大学医学部合格のために日々勉強をしています。スポーツはサッカーをやっていました。皆さんと仲良くなる事はもちろん、お役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

### サマースタディ in まち館

対象 堅粕小学校1年生～4年生  
宿題向けの夏休み集中学習会のご案内です。

7月21日(火)・22日(水)・24日(金)  
1年生 10:00～11:00 2年生 11:00～12:00

27日(月)・28日(火)・29日(水)  
3年生 10:00～11:00 4年生 11:00～12:00

低学年を対象に夏休みの日ごろの過ごし方として、「午前中は勉強、午後から遊ぶ」というような生活習慣を作ることを目的に、夏休みの宿題のわからない所の指導など補充学習を行いたいと思います。

皆さまの参加をお待ちしております。



※ 自転車での来館は禁止です、必ず筆記用具など学習に必要なものはご持参ください。

### 堅粕校区人尊協 講演会のご案内

日時：6月24日(水) 19:30～

場所：堅粕公民館 講堂

\*テーマ\* 東日本大震災から4年  
—進む風化と社会的排除—

講師 西尾紀臣氏

(ジャーナリスト・福岡県人権研究所副理事長)

想定外の津波が襲い、甚大な被害を受けた東日本大震災。復興が望まれる中で人権侵害が起きている現状をご存知ですか？講師の先生からメッセージです。



「知識の習得だけに終わらず、明日からの生き方が変わるような、心に響く人権学習をめざそう」

皆さんお誘いあわせの上、ご参加をお願いします。

### パソコン教室(初級)開催のお知らせ

今回は時間と実施曜日が変わります！

日時：2015年7月17日(水)から14回

※ お盆を除く、水・金曜日の週2回ペースです。

時間：18:30～20:30

申込締め切り：7月10日(金)

Word2007・Excel 2007を学習します。

パソコンを使った事が無い方でも大丈夫、基礎から学習します。

ビジネス文書やチラシ・ポップの作成、表計算ソフトでの集計・統計、グラフ作成など、仕事でも活かせる内容も入っています。

お問い合わせは、堅粕人権のまちづくり館まで  
☎ 651-9452

申込み用紙は、堅粕人権のまちづくり館、堅粕公民館に置いてあります。

自治協ブログ”堅粕たうん”で詳細を確認できます。また、申込書も印刷(ダウンロード)可能です。



## 保健師・助産師による 赤ちゃんの全戸訪問

こんにちは



今年度より、福岡市では赤ちゃんが生まれたご家庭を保健師や助産師が全戸訪問することになりました。  
団地内は 保健師 山田 がお伺いします。まち館を利用したことがないパパ・ママと顔見知りになる機会になればと思います。  
どうぞよろしくお願いいたします！



いっしょに運動  
しませんか？

### ○ 健康体操

毎週（火）13:30～15:30

### ○ りんぽ会（歩こう会）

話題のポールウォーキングです！

第2・4（金）10:00～12:30



## ベランダで野菜作り ガーデニング教室

◆ 日時：7月18日（土）10:00～12:00

◆ 場所：堅粕人権のまちづくり館 3階大ホール

◆ 定員：成人15名（先着順）

◆ 材料費：300円（種・苗・土・プランターなど）

※ 準備の都合上 7月4日（土）までにお申し込み下さい。

講師：鈴木 國夫 先生

● ミニトマト（レジナ種）の苗と、バジル・青じそなどの葉物野菜の種の植え付けを4.3Lの小さなプランターに行います。

※ 無農薬で野菜を育てるためには？

野菜の残留農薬を効果的に洗う方法は？

いろいろ教えて頂きます。



ご予約ありがとうございました！  
まち館けんしんデー  
6月10日（水）

### 最終の予約人数

○よかドック 26名

○大腸がん 43名

○結核・肺がん 41名



たくさんのご予約を頂き、本当に感謝です。しかし、健診（検診）は受けるのがゴールではなく始まりです！私と一緒に、結果や数値の意味を読みときませんか？「保健指導はこわい」と思っている方、ご安心下さい！不摂生を怒ったり注意するようなお話はしません。昼間は時間がない方も、手紙や電話でやりとりしましょう。健康に関するご相談をお待ちしております。

保健師 山田 英津子



## 堅粕の史跡めぐり

浄福寺・跡地（復権同盟、福岡連隊差別事件など）

※ 連載予定

浄土真宗本願寺派・浄福寺の創設は江戸時代の寛永年間（1620年頃）。(『筑前国続風土記拾遺』)  
堅粕地区は江戸期に辻村と呼ばれ、明治以降は那珂郡松園村。(明治初年の記録：174戸)

明治6（1873）年、10万人が蜂起した筑前竹槍一揆の際、八木山・篠栗街道の一揆勢が県庁へ向かう途中村に乱入し、100戸近い民家が焼き払われました。(故に“解放令反対一揆”とも呼ばれる)

村焼き討ちの迫害にもめげず8年後の明治14年、松園（堅粕）豊富（千代）有志ら自由民権運動の影響を受けた人々の手で「復権同盟」結成の動きが起こります。久留米、日田、熊本にも同志を求め、大阪（渡辺村）と連携、「復権会社」（経済的自立）をめざす壮大な試みでした。「結合規則」原本に発起人総代で名を連ねる島津覚念氏は、この浄福寺・第11代住職（僧侶）です。

大正11（1922）年、全国水平社結成後も松園（堅粕）は運動の拠点となり、多くの活動家を生みます。大正15（1926）年に起きた福岡連隊差別事件は、糾弾を怖れた軍当局が“連隊の爆破陰謀”をデッチ上げ、10名が逮捕・投獄。内6名が堅粕の青年で、服役中に結核を病み5名は早逝します。当時浄福寺本堂では、応援演説会や出獄歓迎集会などがたびたび行われました。

現在の浄福寺は、昭和48年以降の住宅地区改良事業により福岡市南区桧原へ移転しています。



浄福寺跡の碑（堅粕2丁目）



松本治一郎ら同志の歓迎集会（浄福寺本堂、昭和6年）